

# 第1回四日市港 港湾機能継続計画作業部会

平成24年度（一社）三重県建設業協会（四日市支部）実施事業

-----平成24年11月27日(火)10時00分～11時30分-----

開催場所：四日市市 じばさん三重 5階 大研修室

## 第1回四日市港 港湾機能継続計画作業部会に参画

参加者：

支 部 長 生川 正洋  
副 支 部 長 伊藤 定次  
土木港湾委員長 伊藤 秀樹

### 事業内容：

10月29日に四日市港管理組合より、支部会議室において、港湾におけるBCP(事業継続計画：Business Continuity Plan)の策定に向けた取り組みについて説明を受け、港湾BCPの策定に向けて当支部も検討会に参加することを9月定例役員会で確認しました。

このことについて、第1回四日市港 港湾機能継続計画作業部会が、国土交通省中部整備局四日市港湾事務所長を座長とし、11月27日(火)じばさん三重で開催され、当支部から生川支部長他役員が出席しました。

東日本大震災(平成23年3月11日発生)において、中小企業の多くが、貴重な人材を失ったり、設備を失ったことで、廃業に追い込まれました。また、被災の影響が少なかった企業においても、復旧が遅れ自社の製品・サービスが供給できず、その結果顧客が離れ、事業を縮小し従業員を解雇しなければならないケースも見受けられました。このように緊急事態はいつ発生するかわかりません。

BCPとは、こうした緊急事態への備えのことをいいます。

今後、南海トラフ巨大地震の発災が見込まれる中、発災後の主に緊急物資輸送の港湾機能の早期回復を果たすための手順や体制の確認・構築について継続して検討・確認をしていくとのことです。

○会議の様子



○参加者

